

# Captiva フィルタバイアル

オートサンプリングバイアルでサンプルのろ過が可能に



## 新しい Agilent Captiva フィルタバイアルで GC ワークフローや LC ワークフローの工程を削減

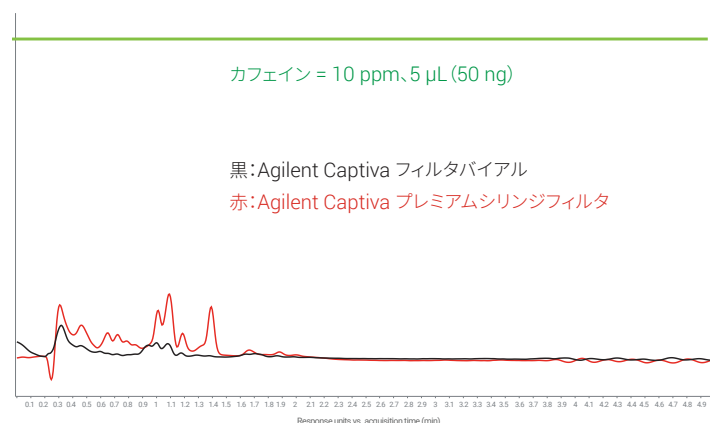
より長いカラム寿命。ダウンタイムの短縮。サンプルの完全性の向上。  
分析前にサンプルをろ過すると、これらの目標を達成しやすくなります。

Agilent Captiva フィルタバイアルにより、サンプル前処理の手順がこれまで以上に簡単になりました。このバイアルにはろ過機能があり、3 ステップでバイアル内のフィルタ作業が完了します。次のような特長があります。

- － **利便性が向上**  
フィルタろ過がバイアル内で行われるため、サンプルろ過のための手順とツールを削減できます。
- － **よりクリーンなサンプル**  
サンプルを扱う際のタッチポイントが少なくなるため、汚染の可能性が低下します。
- － **データの品質向上**  
わずかな量の粒子でも、カラムの注入口に詰まれば、背圧の上昇やリテンションタイムのシフト、分解能の低下を引き起こす可能性があります。



## Agilent Captiva シリンジフィルタとフィルタバイアルは きわめて優れたクリーンさによって質の高い分析結果を実現



Agilent Captiva ポートフォリオはフィルタ製品を幅広く取り揃えており、ラボに最適な製品をお選びいただけます。フィルタバイアルの利便性、エコノフィルタの経済性、プレミアムシリンジフィルタの確かな性能など、Captiva フィルタ製品は粒子除去のさまざまなニーズに対応できます。

緑色の線は、LC DAD 機器での 10 ppm (50 ng) カフェイン溶液の 5  $\mu$ L の注入を示しています。

## Agilent Captiva フィルタバイアルの特長

### オールインワンソリューション

Agilent Captiva フィルタバイアルは、シリンジフィルタ、シリンジ、オートサンプリングバイアル、セプタム、キャップが一体になっており、各ツールを個別に用意する必要がありません。

### 簡単な 3 ステップ



#### 1. 充填

ピペットでサンプルを  
充填ラインまで入れます。



#### 2. キャップ

フィルタ付キャップを  
差し込んでひねり、  
確実に密封します。



#### 3. フィルタ

ゆっくり 3 秒かけて  
プランジャを押し込み、  
サンプルをろ過します。

オートサンプリングで使用する場合は、ドロポジション（ニードル高さオフセット・吸引位置）を 10 mm に設定し、底面センサーはオフにしてください。

## 製品情報

| 説明                                       | 部品番号      |
|------------------------------------------|-----------|
| 0.45 µm PTFE フィルタバイアル、100 個              | 5191-5933 |
| 0.20 µm PTFE フィルタバイアル、100 個              | 5191-5934 |
| 0.45 µm ナイロンフィルタバイアル、100 個               | 5191-5935 |
| 0.20 µm ナイロンフィルタバイアル、100 個               | 5191-5936 |
| 0.45 µm RC フィルタバイアル、100 個                | 5191-5939 |
| 0.20 µm RC フィルタバイアル、100 個                | 5191-5940 |
| 0.45 µm PES フィルタバイアル、100 個               | 5191-5941 |
| 0.20 µm PES フィルタバイアル、100 個               | 5191-5942 |
| バイアルクロー징ツール<br>※最大 9 本のバイアルを一度にフィルタ可能です。 | 5191-5943 |



5191-5943 バイアルクロー징ツールは最大 9 本を一度にフィルタ可能です

ホームページ

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

[email\\_japan@agilent.com](mailto:email_japan@agilent.com)

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。  
本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc. 2019  
Printed in Japan, November 14, 2019  
5994-0567JAJP